

# ワークマンのキャリアアップについて



## キャリアアップ・パターン

下表では部長代理になるまでのモデルパターンを3種類例示しています。

部長代理になるにあたっての「登用基準」を明確にしました。

なお、表記したのはあくまでモデルですので、個人ごとに実際の配転内容や昇格のスピードは異なります。

役割グレード		キャリアアップ・パターン		
		パターン例①	パターン例②	パターン例③
ミドル マネジ メント ・ クラス	18年目～	SVエリア部長代理	各部部长代理 (SVエリア含む)	各部部长代理 (SVエリア含む)
	11年目～	地区Mgr	各グループMgr	各グループMgr
	10年目	チーフSV	チーフSV	チーフSV
ジュニア ・ クラス	9年目	チーフSV	チーフSV	SV
	8年目	SV	SV	各部担当
	7年目	SV	SV	各部担当
	6年目	SV	SV	各部担当
	5年目	SV	SV	SV
	4年目	SV	SV	SV
	3年目	トレーニーSV	トレーニーSV	トレーニーSV
	2年目	直営店担当	直営店担当	直営店担当
	1年目	直営店担当	直営店担当	直営店担当

9年目以降はチーフSVとして、後輩SVの指導や教育も含めたマネジメントを段階的に実践し、Mgrをサポート

2年以上は担当SVとして、指導力・分析力のスキルを発揮し、加盟店との信頼関係を築き、共に売上向上を図る

1年間は、トレーニーSVとして、地区Mgr教育のもと、SV業務の基本を学び、同時に新店オープン・既存店改装業務も実施し、スキルアップを目指す

2年間は店舗研修にて基礎となる現場オペレーションを実践  
2年目からは、PC活用によるデータ分析力を習得

SV経験後、管理部門である本部サポート業務を経験

※直営店担当期間は、直営店の状況により、変更になる場合もあります。